

調布市立染地小学校施設整備に伴う

基本構想

(概略構成イメージ)

1 背景～現状と課題～

2 施設整備に至る経緯

3 現施設の状況

○ 敷地概要



○ 施設概要

令和5年度末時点

施設名	所在地	敷地 (㎡)	建物名称	延べ面積 (㎡)	経過 年数	全体 延べ面積 (㎡)
染地小学校	染地 3-1-81	11,307	西校舎 1	2,294	58	6,015
			西校舎 2	299	54	
			中央校舎	1,840	56	
			東校舎	824	54	
			体育館	683	52	
			プール付属屋	75	34	

4 基本方針・基本方策 ⇐ 基本構想

※ 施設整備に関わる基本方針を踏まえた検討

(1) 高機能かつ多機能で変化に対応し得る弾力的な教育環境の整備

○ 新しい施設、地域の特色を生かした学校づくり

より具体的な方向性等について検討

○ 対話的・協働的な学習として多様な学習スタイルに対応した学校づくり

より具体的な方向性等について検討

○ 一人一台端末環境のもと、個別最適な学びの環境となる学校づくり

より具体的な方向性等について検討

(2) 健康的かつ安全で豊かな教育環境の確保

- だれもが安全・安心に利用できることに加え，防犯面にも配慮し，児童が良好な教育環境の中で学習できる学校づくり

より具体的な方向性等について検討

- 感染症対策の教訓を踏まえた新たな学校づくり
- 特別な支援が必要な児童・生徒一人一人の能力を最大限伸ばすため，適切な支援が行うことができる学校づくり
- 食育の重要性に鑑み，食物アレルギー対策を基軸とし給食環境の充実を図る学校づくり

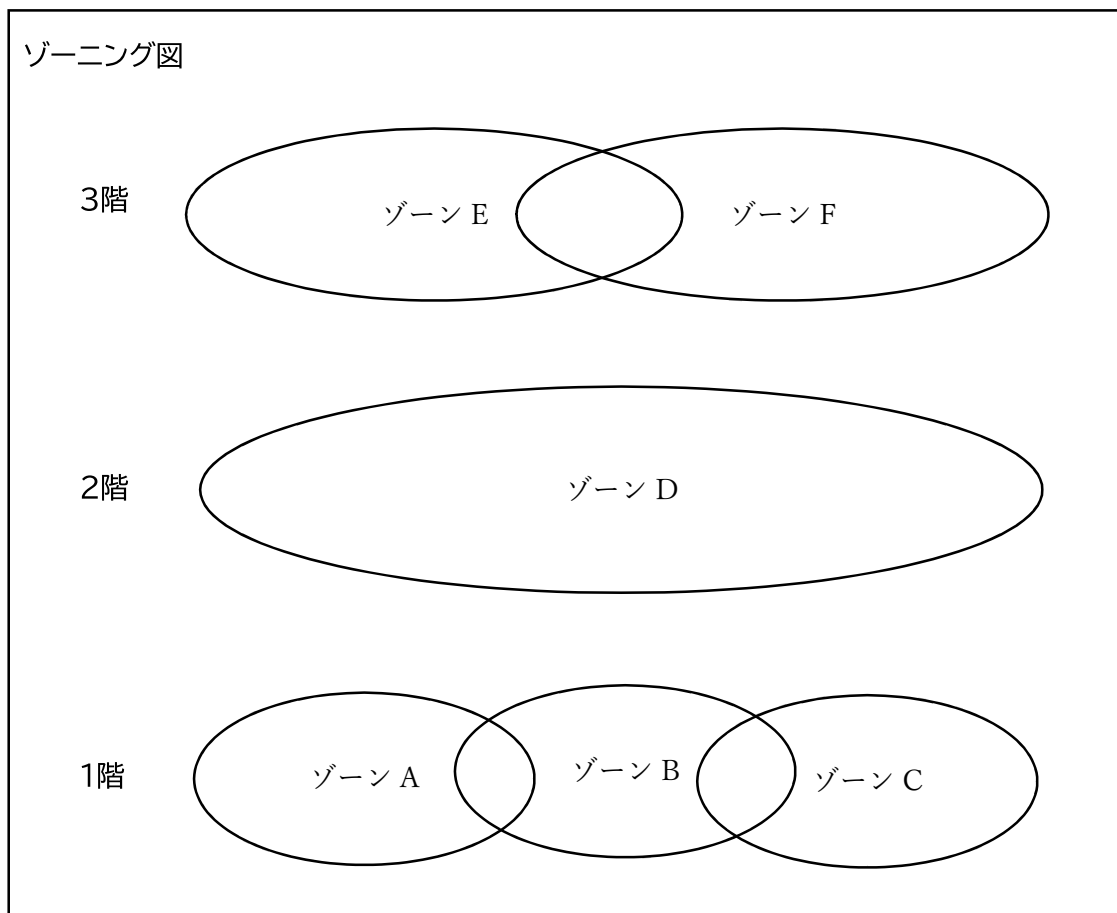
(3) 地域の生涯学習やまちづくりの核としての施設の整備

- 地域コミュニティの拠点となる学校づくり
- 地域開放を前提とし，地域との関わりを持った学校づくり
- 避難所施設として防災機能・体制強化を図る学校づくり
- 学校施設以外の公共施設との施設複合化を進める学校づくり

5 配置計画の検討

	プラン B	プラン C	プラン D
メリット	比較検討表の作成		
デメリット			
工事費概算			
工事期間			
校庭の広さ			
〇〇〇〇			
〇〇〇〇			

6 ゾーニングプランの検討



7 事業スケジュール(予定)

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度 ～
染地小学校					

＊ P F I（Private Finance Initiative）とは、公共事業を実施するための手法の一つで、民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法のことです。

8 参考資料

○ アンケート調査結



染地小学校